

《記載例》

選挙運動用自動車の使用
(一般乗用旅客自動車運送事業者との契約)
※ハイヤー・タクシーの借上げ

候補者 ↔ 事業者

選挙運動用自動車運送契約書

戸籍名を記入する。

境町長選挙候補者 境 一郎 (以下「甲」という。) と 株式会社〇〇ハイヤー代表取締役社長〇〇 (以下「乙」という。) は、選挙運動のために使用する自動車の運送について、次のとおり契約を締結する。

1 使用目的 公職選挙法第141条に基づき、選挙運動のために使用する。

2 車種及び登録番号又は車両番号 つくば〇〇〇わ〇〇〇〇

3 台数 1台

4 使用期間 令和 8年 2月 1日から

令和 8年 2月 1日まで 1日間

5 契約金額 000,000円 (内訳) 1日 00,000円×1日間
(消費税及び地方消費税を含む)

6 請求及び支払い

この契約に基づく契約金額については、乙は、境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例に基づき、境町に対し請求するものとし、甲はこれに必要な手続きを遅滞なく行わなければならない。

なお、境町に請求する金額が、契約金額に満たないときは、甲は乙に対し、不足額を速やかに支払うものとする。

ただし、甲が公職選挙法第93条(供託物の没収)の規定により供託物を没収された場合は、乙は境町には請求ができない。

7 その他

甲は、次の事情が生じたときは催告なしにこの契約を解除することができる。

- (1) 乙が組織又は集団の威力を背景に集団的又は常習的に暴力的不法行為を行う恐れがある団体の関係者または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているもの(以下「暴力団員等」という。)であると判明したとき。
- (2) 乙がこの契約に係る下請契約等の相手方が暴力団員等であることを知ったにもかかわらず下請契約等を解除しなかったとき。
- (3) 乙がこの契約に違反したとき。

令和 8年 2月 1日 告示日前でも可。

甲 境町長選挙候補者

住 所 境町〇〇番地

氏 名 境 一郎

候補者届出と一致。

印

乙 住 所 境町〇〇番地

名 称 株式会社〇〇ハイヤー

代表者 代表取締役社長〇〇 〇〇

印

選挙運動用自動車使用契約届出書

告示日以降の届出日を記入する。

令和8年 2月 日

境町選挙管理委員会委員長 長野 功 様

令和8年2月8日執行 境町長選挙

候補者

住 所

境町〇〇番地

氏 名

境 一郎

戸籍名を記入する。

印

下記のとおり、選挙運動用自動車使用契約を締結したので、境町議會議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する規程第2条規定により届け出ます。

1 一般乗用旅客自動車運送事業者との契約による場合

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	契 約 内 容		備 考
		運送契約期間	運送契約金額	
R8.0.0	株式会社〇〇ハイヤー 境町〇〇番地 代表取締役社長 ○〇〇〇	R8.2.3～ R8.2.7	00,000 円	

契約書の契約年月
日を記入する。

2 1に掲げる場合以外の場合

項目区分	契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	契 約 内 容		備 考
			借入期間等	契約金額	
自動車の借入れ				円	
運転手の雇用				円	
燃料代				円	

備考

- 契約書の写しを添付してください。
- 2の「契約内容」欄の「借入期間等」には、「自動車の借入れ」にあっては借入期間を、「運転手の雇用」にあっては雇用期間を、「燃料代」にあっては燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を記載してください。
- 「燃料代」にあっては、単価契約を締結した場合には、「備考」に契約単価を記載してください（2の「契約内容」欄の「契約金額」には、契約の見込額を記載して差し支えありません。）。

候補者→事業者

選挙運動用自動車使用証明書（自動車）

下記のとおり、選挙運動用自動車を使用したことを証明します。

使用の最終日以降の証明日を記入する。

令和8年 2月 日

令和8年2月8日執行 境町長選挙

候補者

戸籍名を記入する。

住 所

境町〇〇番地

氏 名

境 一郎

印

ハイヤー・タクシーオー方式

記

運送契約区分 (該当する方の番号に○を付けてください。)	1 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による場合	2 左に掲げる場合以外の場合
---------------------------------	-----------------------------	----------------

運送事業者等の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者氏名

株式会社〇〇ハイヤー
境町〇〇番地
代表取締役社長 〇〇〇〇

契約書と同一の内容を記入する。

車種及び自動車登録番号又は車両番号	運送年月日	運送等金額	備考
トヨタブリウスつくば〇〇〇わ〇〇〇〇	R8.2.3	円	
トヨタブリウスつくば〇〇〇わ〇〇〇〇	R8.2.4		
トヨタブリウスつくば〇〇〇わ〇〇〇〇	R8.2.5		
トヨタブリウスつくば〇〇〇わ〇〇〇〇	R8.2.6		
トヨタブリウスつくば〇〇〇わ〇〇〇〇	R8.2.7		

備考

- 1 契約書と同一の内容を記入する。
基づいて、運送事業者等が市に支払いを請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- 2 運送事業者等が市に支払いを請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- 3 この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、運送事業者等は、市に支払いを請求することはできません。
- 4 公費負担の限度額は、選挙運動用自動車1台につき1日当たり次の金額までです。

(1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との契約による場合	64,500円
(2) (1) 以外の場合	16,100円
- 5 同一の日において一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約（「運送契約区分」欄の1）とそれ以外の契約（「運送契約区分」欄の2）とのいずれもが契約された場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する一つの契約に限られていますので、その指定をした契約のみについて記載してください。
- 6 同一の日において一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約又はそれ以外の契約により2台以上の選挙運動用自動車が使用される場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する1台に限られていますので、その指定した1台のみについて記載してください。
- 7 5の場合に候補者の指定した契約以外の契約及び6の場合には候補者の指定した選挙運動用自動車以外の選挙運動用自動車については、町に支払を請求することはできません。

請求書は**2月24日（火）**
までに提出

事業者→町長

選挙運動用自動車使用費用請求書

日付は空白

年　月　日

境町長　　橋本　正裕　　様

住 所
電 話 番 号
氏名又は名称
法人のときは
代表者の氏名

境町〇〇番地

0280-81-0000

株式会社 〇〇ハイヤー

代表取締役社長〇〇 〇〇

代表者印を押印

〇〇ハイヤー
株式会社
代表取締役
社長之印

境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第4条の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

公費負担の限度額以下の金額を記入する。
※請求内訳書の金額と一致
手書きの場合は、頭に必ず「¥」を付ける。

- 1 請 求 金 額 **¥〇〇〇, 〇〇〇** 円
- 2 内 訳 別紙請求内訳書のとおり
- 3 選 挙 名 令和8年2月8日執行 境町長選挙
- 4 候補者の氏名 **境 一郎** 戸籍名を記入する。
- 5 振込先

金融機関名	〇〇〇〇	本・支店名	〇〇〇〇
金融機関コード	〇〇〇〇	支店コード	〇〇〇〇
預金種別	普通	口座番号	〇〇〇〇
フリガナ	か 〇〇ハイヤータイヒョウトリシマリヤクシャチヨウ〇〇〇〇		
口座名	株式会社〇〇ハイヤー代表取締役社長〇〇〇〇		

備考

- 1 **正確に記入する。** 者から受領した選挙運動用自動車証明書(燃料代の請求の場合には自動車燃料代確認書)で一般運送契約「ハイヤー」の場合
- ・自動車使用証明書(自動車)【P4】
 - ・請求内訳書(別紙その1)【P6】を添付する。
- 2 候補者が供託物を没収された場合には
- 3 燃料代の請求は契約届出書に記載され
用自動車燃料代金確認書に記載された「

事業者→町長

請求 内訳 書

(一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約により自動車を使用した場合)

候補者氏名 境一郎

使用年月日	運送金額(イ)	基準限度額(ロ)	請求金額	備考
R8.2.3	00,000円	64,500円	00,000円	
R8.2.4	00,000円	64,500円	円	
R8.2.5	契約書と同一の内容 を記入する。	64,500円	円	
R8.2.6	00,000円	64,500円	運送金額(イ)か基準限度額(ロ) のいずれか少ない方の金額を記入する。	
R8.2.7	00,000円	64,500円		
	円	64,500円	円	
計			円	

備考

「請求金額」欄には、(イ) 又は (ロ) のうちいずれか少ない方の額を記載してください。

選挙運動用自動車の使用
(自動車の借入れ)
※個別契約

戸籍名を記入する。

選挙運動用自動車車両賃貸借契約書

境町長選挙候補者 境 一郎 (以下「甲」という。) と 株式会社〇〇レンタカー代表取締役社長〇〇 (以下「乙」という。) は、選挙運動のために使用する自動車について、次のとおり借入れ契約を締結する。

1 使用目的 公職選挙法第141条に基づき、選挙運動のために使用する。

2 車種及び登録番号又は車両番号 つくば〇〇〇わ〇〇〇〇

3 台数 1台

4 使用期間 令和 8年 2月 1日から

令和 8年 2月 1日まで 30日間

5 契約金額 00,000円 (内訳) 1日 00,000円×1日間

(消費税及び地方消費税を含む)

6 使用上の義務等

甲は、法令に従い、本件車両の運行義務を負うことはもちろん、乙の定める約款に従う義務を負う。

7 請求及び支払い

この契約に基づく契約金額については、乙は、境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例に基づき、境町に対し請求するものとし、甲はこれに必要な手続きを遅滞なく行わなければならない。

なお、境町に請求する金額が、契約金額に満たないときは、甲は乙に対し、不足額を速やかに支払うものとする。

ただし、甲が公職選挙法第93条(供託物の没収)の規定により供託物を没収された場合は、乙は境町には請求ができない。

8 その他

甲は、次の事情が生じたときは催告なしにこの契約を解除することができる。

- (1) 乙が組織又は集団の威力を背景に集団的又は常習的に暴力的不法行為を行う恐れがある団体の関係者または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているもの(以下「暴力団員等」という。)であると判明したとき。
- (2) 乙がこの契約に係る下請契約等の相手方が暴力団員等であることを知ったにもかかわらず下請契約等を解除しなかつたとき。
- (3) 乙がこの契約に違反したとき。

令和 8年 2月 1日

告示日前でも可。

甲 境町長選挙候補者

住 所 境町〇〇番地

氏 名 境 一郎

候補者届出と一致。

印

乙 住 所 境町〇〇番地

名 称 株式会社〇〇レンタカー

代表者 代表取締役社長〇〇 〇〇 印

候補者→選管

選挙運動用自動車使用契約届出書

告示日以降の届出日を記入する。

令和8年 2月 10日

境町選挙管理委員会委員長 長野 功 様

令和8年2月8日執行 境町長選挙

候補者

住 所

境町○○番地

氏 名

境 一郎

戸籍名を記入する。

印

下記のとおり、選挙運動用自動車使用契約を締結したので、境町議會議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する規程第2条規定により届け出ます。

1 一般乗用旅客自動車運送事業者との契約による場合

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	契 約 内 容		備 考
		運送契約期間	運送契約金額	

契約書の契約年月日を記入する。

契約書と同一の内容を記入する。

選挙運動用自動車本体のみの契約金額を記載する。
※ スピーカー、看板等の費用を含めない。
※ 自動車本体と放送設備など付属設備の料金がパックになっている場合は、車両本体と付属設備の契約金額が明示された契約を締結すること。

2 1に掲げる場合以外の場合

項目区分	契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	契 約 内 容		備 考
			借入期間等	契約金額	
自動車の借入れ	R8.0.0	株式会社○○レンタカー 境町○○番地 代表取締役社長 ○○○○	R8.2.3～ R8.2.7	円 00,000	
運転手の雇用	R8.0.0	境町○○番地 ○○○○	R8.2.3～ R8.2.7	円 00,000	
燃料代	R8.0.0	株式会社○○石油 境町○○番地 代表取締役社長 ○○○○	つくば 000 わ 0000	円 00,000	単価 170円

備考

- 請求できるのは、当該選挙運動用自動車に供給した分のみ。
- その他の事務連絡用の自動車に給油した燃料代等を含めないこと。
- 「燃料代」にあっては、単価契約を締結した場合には、「備考」に契約単価を記載してください（2の「契約内容」欄の「契約金額」には、契約の見込額を記載して差し支えありません。）。

単価契約の場合に記入する。

候補者→事業者

選挙運動用自動車使用証明書（自動車）

下記のとおり、選挙運動用自動車を使用したことを証明します。

使用の最終日以降の証明日を記入する。

令和8年 2月 日

令和8年2月8日執行 境町長選挙

候補者

戸籍名を記入する。

住 所

境町〇〇番地

氏 名

境 一郎

印

記

レンタル方式

運送契約区分 (該当する方の番号に○を付けてください。)	1 一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約による場合	2 左に掲げる場合 以外の場合
---------------------------------	-----------------------------	--------------------

運送事業者等の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者氏名
株式会社〇〇レンタカー
境町〇〇番地
代表取締役社長 〇〇〇〇

契約書と同一の内容を記入する。

車種及び自動車登録番号又は車両番号	運送年月日	運送等金額	備 考
トヨタブリウスつくば〇〇〇わ〇〇〇〇	R8.2.3	円	
トヨタブリウスつくば〇〇〇わ〇〇〇〇	R8.2.4		
トヨタブリウスつくば〇〇〇わ〇〇〇〇	R8.2.5		
トヨタブリウスつくば〇〇〇わ〇〇〇〇	R8.2.6		
トヨタブリウスつくば〇〇〇わ〇〇〇〇	R8.2.7		

備考

1 契約書と同一の内容を記入する。
 基づいて、運送事業者等が市に支払いを請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。

選挙運動用自動車として実際に使用した日を記載

2 運送事業者等が市に支払いを請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。

3 この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、運送事業者等は、市に支払いを請求することはできません。

4 公費負担の限度額は、選挙運動用自動車1台につき1日当たり次の金額までです。

(1) 一般乗用旅客自動車運送事業者との契約による場合 64,500円

(2) (1) 以外の場合 16,100円

5 同一の日において一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約（「運送契約区分」欄の1）とそれ以外の契約（「運送契約区分」欄の2）とのいずれもが契約された場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する一つの契約に限られていますので、その指定をした契約のみについて記載してください。

6 同一の日において一般乗用旅客自動車運送事業者との運送契約又はそれ以外の契約により2台以上の選挙運動用自動車が使用される場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する1台に限られていますので、その指定した1台のみについて記載してください。

7 5の場合に候補者の指定した契約以外の契約及び6の場合には候補者の指定した選挙運動用自動車以外の選挙運動用自動車については、町に支払を請求することはできません。

請求書は**2月24日（火）**
までに提出

事業者→町長

選挙運動用自動車使用費用請求書

日付は空白

年 月 日

境町長 橋本 正裕 様

住 所
電 話 番 号
氏名又は名称
法人のときは
代表者の氏名

境町〇〇番地

0280-81-0000

株式会社 〇〇レンタカー

代表取締役社長〇〇 〇〇

代表者印を押印

〇〇レンタカ
社長之印
代表取締役
株式会社

境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第4条の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

公費負担の限度額以下の金額を記入する。
※請求内訳書の金額と一致
手書きの場合は、頭に必ず「¥」を付ける。

1 請 求 金 額 **¥〇〇〇, 〇〇〇** 円

2 内 訳 別紙請求内訳書のとおり

3 選 挙 名 令和8年2月8日執行 境町長選挙

4 候補者の氏名 **境 一郎** 戸籍名を記入する。

5 振込先

金融機関名	〇〇〇〇	本・支店名	〇〇〇〇
金融機関コード	〇〇〇〇	支店コード	〇〇〇〇
預金種別	普通	口座番号	〇〇〇〇
フリガナ	か) 〇〇レンタカーダイヒョウトリシマリヤクシャチョウ〇〇〇〇		
口座名	株式会社〇〇レンタカー代表取締役社長〇〇〇〇		

備考

- 1 **正確に記入する。** 者から受領した選挙運動用自動車証明書(燃料代の請求の場合には、自動車燃料代確認書)とともに、選挙の期日以後、速やかに提出しで
- 2 候補者が供託物を没収された場合には、町に支払を請求することはできません。
- 3 燃料代の請求は契約届出書に記載された選挙運動用自動車燃料代金確認書に記載された「

その他の自動車借り入れ契約の場合

- ・自動車使用証明書（自動車）【P10】
 - ・請求内訳書（別紙その2）【P12】
- を添付する。

事業者→町長

(別 紙) その 2

自動車の借入れ

請求 内訳 書

(一般乗用旅客自動車運送事業者以外の者との契約により自動車を使用した場合)

候補者氏名 境 一郎

使 用 年 月 日	借入れ金額(イ)	基準限度額(ロ)	請 求 金 額	備 考
R8. 2. 3	00,000 円	16,100 円	00,000 円	
R8. 2. 4	00,000 円	16,100 円	00,000 円	
R8. 2. 5	00,000 円	16,100 円	00,000 円	
R8. 2. 6	00,000 円	16,100 円	00,000 円	
R8. 2. 7	00,000 円	16,100 円	00,000 円	
	円	16,100 円	円	
契約書と同一の内容を記入する。		円	円	
計				

備考

1 (イ) 欄には、1日当たりの借入れ金額を記載してください。

2 「請求金額」欄には、(イ) 又は(ロ)のうちいずれか少

借入れ金額(イ)か基準限度額(ロ)のいずれか少ない方の金額を記入する。

選挙運動用自動車の使用
(燃料代)
※個別契約

選挙運動用自動車燃料供給契約書

戸籍名を記入する。

境町長選挙候補者候補者 境 一郎 (以下「甲」という。) と 株式会社 ○○石油
代表取締役社長○○ ○○ (以下「乙」という。) は、選挙運動用自動車の燃料供給について、次のように契約を締結する。

1 供給する期間 令和 8 年 2 月 1 日から令和 8 年 2 月 30 日まで

2 供給場所 所在地 境町○○番地
 名称 株式会社 ○○石油

3 供給を受ける選挙運動用自動車の登録番号又は車両番号 つくば○○○わ○○○○

4 契約金額 00,000 円 (消費税及び地方消費税を含む)
 (内訳) 単価 1 リットル当たり 0,000 円 × 00 リットル

ただし、乙は供給期間中、甲に対して供給時の店頭価格により選挙運動用自動車の燃料を供給するものとし、各供給時の店頭価格と供給量の実績に基づき算定した額の累計額が上記の契約金額と異なる場合には、その累計額をもって契約額とする。

5 請求及び支払い

この契約に基づく契約金額については、乙は、境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公務に関する条例に基づき、境町に対し請求するものとし、甲はこれに必要な手続きを遅滞なく行わなければならない。

なお、境町に請求する金額が、契約金額に満たないときは、甲は乙に対し、不足額を速やかに支払うものとする。

ただし、甲が公職選挙法第93条(供託物の没収)の規定により供託物を没収された場合は、乙は境町には請求ができない。

6 その他

甲は、次の事情が生じたときは催告なしにこの契約を解除することができる。

- (1) 乙が組織又は集団の威力を背景に集団的又は常習的に暴力的不法行為を行う恐れがある団体の関係者または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているもの(以下「暴力団員等」という。)であると判明したとき。
- (2) 乙がこの契約に係る下請契約等の相手方が暴力団員等であることを知ったにもかかわらず下請契約等を解除しなかったとき。
- (3) 乙がこの契約に違反したとき。

令和 年 月 日 告示日前でも可。

甲 境町長選挙候補者

住 所 境町○○番地

氏 名 境 一郎

候補者届出と一致。

印

乙 住 所 境町○○番地

名 称 株式会社 ○○石油

代表者 代表取締役社長○○ ○○ 印

候補者→選管

選挙運動用自動車使用契約届出書

告示日以降の届出日を記入する。

令和8年 2月 日

境町選挙管理委員会委員長 長野 功 様

令和8年2月8日執行 境町長選挙

候補者

住 所

境町〇〇番地

氏 名

境 一郎

戸籍名を記入する。

印

下記のとおり、選挙運動用自動車使用契約を締結したので、境町議會議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する規程第2条規定により届け出ます。

1 一般乗用旅客自動車運送事業者との契約による場合

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	契 約 内 容		備 考
		運送契約期間	運送契約金額	
			円	

契約書の契約年月日を記入する。

契約書と同一の内容を記入する。

選挙運動用自動車本体のみの契約金額を記載する。
※ スピーカー、看板等の費用を含めない。
※ 自動車本体と放送設備など付属設備の料金がパックになっている場合は、車両本体と付属設備の契約金額が明示された契約を締結すること。

2 1に掲げる場合以外の場合

項目区分	契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	契 約 内 容		備 考
			借入期間等	契 約 金 額	
自動車の借入れ	R8.0.0	株式会社〇〇レンタカー 境町〇〇番地 代表取締役社長 ○〇〇〇	R8.2.3～ R8.2.7	円 00,000	
運転手の雇用	R8.0.0	境町〇〇番地 ○〇〇〇	R8.2.3～ R8.2.7	円 00,000	
燃料代	R8.0.0	株式会社〇〇石油 境町〇〇番地 代表取締役社長 ○〇〇〇	つくば 000 わ 0000	円 00,000	単価 170円

備考

請求できるのは、当該選挙運動用自動車に供給した分のみ。
その他の事務連絡用の自動車に給油した燃料代等を含めないこと。

「備考」に契約単価を記載してください（2の「契約内容」欄の「契約金額」には、契約の見込額を記載して差し支えありません。）。

単価契約の場合に記入する。

候補者→選管

選挙運動用自動車燃料代確認申請書

令和8年 2月 日

境町選挙管理委員会委員長 長野 功 様

令和8年2月8日執行

候補者

戸籍名を記入する。

住 所

境町〇〇番地

氏 名

境 一郎

印

告示日以降の届出日を記入する。

境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第4条第2号イの規定に基づき、自動車燃料代について確認を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 契約年月日

令和8年〇月〇日

契約書の契約年月日を記入する。

2 契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

株式会社 〇〇石油

代表取締役社長 〇〇 〇〇

契約書と同一の内容を記入する。

3 燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号

選挙運動用自動車のナンバー

つくば 〇〇〇 わ 〇〇〇〇

限度額

7,700円×5日間=38,500円

4 確認申請金額

円

燃料供給年月日	燃料給油量	確 認 金 額
令和8年2月〇日	0	円
	燃料の給油量を記入する。	購入金額のうち、公費負担を受ける額を記入する。
合 計		

備考

- この申請書は、燃料供給業者ごとに作成して町選挙管理委員会に提出してください。
- この申請書は、選挙運動用自動車の燃料代について公費負担の対象となるものの確認を受けるためのものです。
- 「燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号」には、契約届出書に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を記載してください。
- 燃料供給業者から給油の際に受領した給油伝票の写しを添付してください。
- 公費負担の限度額算出の日数については、無投票となった場合は立候補届出をした日から無投票が確定した日までとなり、また、自動車使用に関する運送等契約において「一般乗用旅客自動車運送事業者との契約」が締結されている場合は、その日数を除いた日数となります。

選管→候補者→燃料供給業者

様式第7号（第3条関係）

境町選挙管理委員会で発行

選挙運動用自動車燃料代確認書

境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第4条第2号イの規定に基づき、下記の選挙運動用自動車燃料代は、同号イに定める金額の範囲内のものであることを確認する。

年　　月　　日

境町選挙管理委員会委員長 長野 功 印

1 令和8年2月8日執行 境町長選挙

2 候補者の氏名 境 一郎

3 燃料の供給を受ける選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号

つくば 〇〇〇 わ〇〇〇〇

4 確認金額 00,000 円

燃料供給年月日	燃料給油量	確 認 金 額
令和8年2月〇日	ℓ	円
合 計		

備考

- この確認書は、燃料代について確認を受けた候補者から燃料供給業者に提出してください。
- この確認書を受領した燃料供給業者は、公費の支払の請求をする場合には、選挙運動用自動車使用証明書（燃料）とともにこの確認書を請求書に添付してください。なお、公費の支払の請求ができるのは、この確認書に記載された選挙運動用自動車への燃料供給に限られています。
- この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合には、燃料供給業者は、町に支払を請求することはできません。

候補者→燃料供給業者

様式第10号（第5条関係）その2

※必ず給油伝票の写しを添付

選挙運動用自動車使用証明書（燃料）

下記のとおり、燃料を使用したことを証明します。

使用の最終日以降の証明日を記入する。

令和8年 2月 1日

令和8年2月8日執行 境町長選挙

候補者

戸籍名を記入する。

住 所

境町〇〇番地

氏 名

境 一郎

印

記

燃料供給業者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名		株式会社 〇〇石油 境町〇〇番地 代表取締役社長 〇〇〇〇		
燃料供給年月日	燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の車種及び自動車登録番号又は車両番号	燃料供給量	燃料供給金額	備 考
R8.2.3	つくば〇〇〇わ〇〇〇〇	〇〇 ℥	0,000 円	単価 170 円
R8.2.4	つくば〇〇〇わ〇〇〇〇	〇〇 ℥	0,000 円	単価 170 円
R8.2.5	つくば〇〇〇わ〇〇〇〇	〇〇 ℥	0,000 円	単価 170 円
R8.2.6	つくば〇〇〇わ〇〇〇〇	〇〇 ℥	0,000 円	単価 170 円
R8.2.7	つくば〇〇〇わ〇〇〇〇	〇〇 ℥	0,000 円	単価 170 円

備考

- この契約書と同一の内容を記入して、燃料供給業者ごとに別々に作成し、給油伝票の提出してください。
- 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号」欄に記載された選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号に記載され、単価契約の場合に記入する。
- 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号」欄及び「燃料供給量」欄は、燃料の供給を受けた日ごとに記載してください。
- 燃料供給業者が町に支払を請求するときは、この証明書、選挙運動用自動車燃料代確認書及び給油伝票の写しを請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、燃料供給業者は、町に支払を請求することはできません。
- 公費負担の限度額は、候補者から燃料供給業者に提出された確認書に記載された金額までです。

【参考】

候補者→燃料供給業者

公費負担請求に必要な給油伝票の例

【例 1】

納品書			
○○ ○○ 様			
選挙運動用自動車のナンバー が記載されていることが必要			
給油年月日	日付	登録番号	
	R8. 2 . 00	つくば000 わ 0000	
商品名	数量	単価	金額
レギュラーガソリン	30 リットル	170 円	5, 100 円
		契約単価	供給金額

【例 2】

納品書	
給油年月日	令和 8 年 2 月 ○ 日
壳上	○○ ○○ 様
登録番号	つくば 000 わ 0000
レギュラーガソリン	
30 リットル	
@ 170	¥ 5, 100
契約単価	合計 ¥ 5, 100
株式会社○○石油	供給金額
〒000-0000	
境町○○番地	
TEL 0000-00-0000	

請求書は**2月24日（火）**
までに提出

燃料供給業者→町長

選挙運動用自動車使用費用請求書

日付は空白

年 月 日

境町長 橋本 正裕 様

住 所
電 話 番 号
氏名又は名称
法人のときは
代表者の氏名

境町〇〇番地
0280-81-0000
株式会社 〇〇石油
代表取締役社長〇〇 〇〇

代表者印を押印

○○石
株式会
社
社長之印
代表取締役社長

境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第4条の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

公費負担の限度額以下の金額を記入する。
※請求内訳書の金額と一致
手書きの場合は、頭に必ず「¥」を付ける。

- 1 請 求 金 額 **¥〇〇〇, 〇〇〇** 円
- 2 内 訳 別紙請求内訳書のとおり
- 3 選 挙 名 令和8年2月8日執行 境町長選挙
- 4 候補者の氏名 **境 一郎** 戸籍名を記入する。
- 5 振込先

金融機関名	〇〇〇〇	本・支店名	〇〇〇〇
金融機関コード	〇〇〇〇	支店コード	〇〇〇〇
預金種別	普通	口座番号	〇〇〇〇
フリガナ	カ) 〇〇セキユダ"イヒョウトリシマリヤクシャチョウ〇〇〇〇		
口座名	株式会社〇〇石油代表取締役社長〇〇〇〇		

備考

- 1 **正確に記入する。** 者から受領した選挙運動用自動車証明書(燃料代の請求の場合は、自動車燃料代確認書)とともに、選挙の期日以後、速やかに提出しで
- 2 候補者が供託物を没収された場合には、町に支払を請求することはできません。
- 3 燃料代の請求は契約届出書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、選挙運動用自動車燃料代金確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られています。

燃料供給業者→町長

(別 紙) その 2

燃 料 代

請 求 内 訳 書

(一般旅客自動車運送事業者以外の者との契約により自動車を使用した場合)

候補者氏名 **境 一郎**

販売年月日	燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号	販売金額(イ)	基準限度額(ロ)	請求金額	備考
R8. 2. 3	つくば〇〇〇 わ〇〇〇〇	170 円 × 〇 ℥ = 0,000 円			
R8. 2. 4	つくば〇〇〇 わ〇〇〇〇	170 円 × 〇 ℥ = 0,000 円			
R8. 2. 5	つくば〇〇〇 わ〇〇〇〇	170 円 × 〇 ℥ = 0,000 円			
R8. 2. 6	つくば〇〇〇 わ〇〇〇〇	170 円 × 〇 ℥ = 0,000 円			
R8. 2. 7	つくば〇〇〇 わ〇〇〇〇	170 円 × 〇 ℥ = 0,000 円			
		円 × ℥			
		= 円			
		円 × ℥			
		= 円			
計		00,000 円	00,000 円	00,000 円	

備考

- 1 (イ) 欄には、() 円／ℓ × () ℓ = () 円の額は、選挙運動用自動車燃料代確認書に記載された額の(ロ) 欄の「基準限度額」計欄に記載してください。
- 2 「請求金額」計欄には、(イ) の計欄又は(ロ) の額を記載してください。
- 3 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車届出書に記載された選挙運動用自動車の自動車」選挙運動用自動車燃料代確認書に記載された額を記入する。これは、契約書に記載された額を記入してください。
- 4 「燃料の供給を受けた選挙運動用自動車の自動車」欄は、燃料の供給を受けた日ごとに記載してください。

**選挙運動用自動車の使用
(運転手の雇用)
※個別契約**

選挙運動用自動車運転契約書

戸籍名を記入する。

境町長選挙候補者 境 一郎 (以下「甲」という。) と 〇〇 〇〇 (以下「乙」という。) は、甲が使用する公職選挙法第141条に定める選挙運動用自動車の運転について、次のとおり契約を締結する。

1 運転する期間 令和 8 年 2 月 1 日から

令和 8 年 2 月 1 日まで 1 日間

原則として、毎日 1 時 0 分から 1 時 0 分まで

2 契約金額 00,000 円 (1日につき 00,000 円)

(消費税及び地方消費税を含む)

3 運転する車両の登録番号又は車両番号 つくば〇〇〇わ〇〇〇〇

4 請求及び支払い

この契約に基づく契約金額については、乙は、境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例に基づき、境町に対し請求するものとし、甲はこれに必要な手続きを遅滞なく行わなければならない。

なお、境町に請求する金額が、契約金額に満たないときは、甲は乙に対し、不足額を速やかに支払うものとする。

ただし、甲が公職選挙法第93条(供託物の没収)の規定により供託物を没収された場合は、乙は境町には請求ができない。

5 その他

甲は、次の事情が生じたときは催告なしにこの契約を解除することができる。

(1) 乙が組織又は集団の威力を背景に集団的又は常習的に暴力的不法行為を行う恐れがある団体の関係者または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているもの(以下「暴力団員等」という。)であると判明したとき。

(2) 乙がこの契約に係る下請契約等の相手方が暴力団員等であることを知ったにもかかわらず下請契約等を解除しなかったとき。

(3) 乙がこの契約に違反したとき。

令和 8 年 2 月 1 日

告示日前でも可。

甲

境町長選挙候補者

住 所 境町〇〇番地

氏 名 境 一郎

候補者届出と一致。

印

乙

住 所

境町〇〇番地

氏 名

〇〇 〇〇

印

候補者→選管

選挙運動用自動車使用契約届出書

告示日以降の届出日を記入する。

令和8年 2月 10日

境町選挙管理委員会委員長 長野 功 様

令和8年2月8日執行 境町長選挙

候補者

住 所

境町〇〇番地

氏 名

境 一郎

戸籍名を記入する。

印

下記のとおり、選挙運動用自動車使用契約を締結したので、境町議會議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する規程第2条規定により届け出ます。

1 一般乗用旅客自動車運送事業者との契約による場合

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	契 約 内 容		備 考
		運送契約期間	運送契約金額	
			円	

契約書の契約年月日を記入する。
契約書と同一の内容を記入する。
選挙運動用自動車本体のみの契約金額を記載する。
※ スピーカー、看板等の費用を含めない。
※ 自動車本体と放送設備など付属設備の料金がパックになっている場合は、車両本体と付属設備の契約金額が明示された契約を締結すること。

2 1に掲げる場合以外の場合

項目区分	契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	契 約 内 容		備 考
			借入期間等	契 約 金 額	
自動車の借入れ	R8.0.0	株式会社〇〇レンタカー 境町〇〇番地 代表取締役社長 ○〇〇〇	R8.2.3～ R8.2.7	円 00,000	
運転手の雇用	R8.0.0	境町〇〇番地 ○〇〇〇 個人と契約する。	R8.2.3～ R8.2.7	円 00,000	雇用期間
燃料代	R8.0.0	株式会社〇〇石油 境町〇〇番地 代表取締役社長 ○〇〇〇	つくば 000 わ 0000	円 00,000	単価 170円

備考

請求できるのは、当該選挙運動用自動車に供給した分のみ。

1 その他の事務連絡用の自動車に給油した燃料代等を含めないことを、

「運転手の雇用」にあつては雇用期間を、「燃料代」にあつては燃料代額を支拂う選挙運動用自動車の自動車登録番号又は車両番号を記載してください。

3 「燃料代」にあっては、単価契約を締結した場合には、「備考」に契約単価を記載してください（2の「契約内容」欄の「契約金額」には、契約の見込額を記載して差し支えありません。）。

単価契約の場合に記入する。

候補者→運転手

選挙運動用自動車使用証明書（運転手）

下記のとおり、運転手を使用したことを証明します。

使用の最終日以降の証明日を記入する。

令和8年 2月 日

令和8年2月8日執行 境町長選挙

候補者

戸籍名を記入する。

住 所

境町〇〇番地

氏 名

境一郎

印

記

契約書と同一の内容
を記入する。

運転手の氏名 及び住 所	境町〇〇番地 〇〇〇〇	
雇用年月日	報酬の額	備 考
R8.2.3	00,000円	
R8.2.4	00,000円	
R8.2.5	00,000円	
R8.2.6	00,000円	
R8.2.7	00,000円	

選挙運動用自動車の運転業務に実
際に従事させた年月日及び報酬の
額を日ごとに記載する。

備考

- 1 この証明書は、使用の実績に基づいて、運転手ごとに別々に作成し、候補者から運転手に提出してください。
- 2 運転手が町に支払を請求するときは、この証明書を請求書に添付してください。
- 3 この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、運転手は、町に支払を請求することはできません。
- 4 公費負担の限度額は、選挙運動用自動車1台につき1日当たり12,500円までです。
- 5 同一の日において2人以上の選挙運動用自動車の運転手が雇用された場合には、公費負担の対象となるのは候補者の指定する1人に限られていますので、その指定した1人のみについて記載してください。
- 6 候補者の指定した運転手以外の運転手は、町に支払を請求することはできません。

請求書は**2月24日（火）**
までに提出

運転手→町長

選挙運動用自動車使用費用請求書

日付は空白

年 月 日

境町長 橋本 正裕 様

住 所 境町〇〇番地
 電 話 番 号 0280-81-0000
 氏名又は名称 〇〇 〇〇
 法人のときは
 代表者の氏名

判子を押印

印

境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第4条の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

公費負担の限度額以下の金額を記入する。
 ※請求内訳書の金額と一致
 手書きの場合は、頭に必ず「¥」を付ける。

- 1 請 求 金 額 **¥〇〇〇, 〇〇〇** 円
- 2 内 訳 別紙請求内訳書のとおり
- 3 選 挙 名 令和8年2月8日執行 境町長選挙
- 4 候補者の氏名 **境 一郎** 戸籍名を記入する。

5 振込先

金融機関名	〇〇〇〇	本・支店名	〇〇〇〇
金融機関コード	〇〇〇〇	支店コード	〇〇〇〇
預金種別	普通	口座番号	〇〇〇〇
フリガナ			〇〇 〇〇
口座名			〇〇 〇〇

備考

- 1 **正確に記入する。** 者から受領した選挙運動用自動車証明書(燃料代の請求の場合は、自動車燃料代確認書)とともに、選挙の期日以後、速やかに提出しで
- 2 候補者が供託物を没収された場合には、町に支払を請求することはできません。
- 3 燃料代の請求は契約届出書に記載された選挙運動用自動車に供給したもので、選挙運動用自動車燃料代金確認書に記載された「確認金額」の範囲内に限られています。

運転手→町長

(別 紙) その 2

運 転 手

請 求 内 訳 書

(一般乗用旅客自動車運送事業者以外の者との契約により自動車を使用した場合)

契約書と同一の内容
を記入する。

候補者氏名 境 一郎

雇 用 年 月 日	報 酬 (イ)	基 準 限 度 額 (ロ)	請 求 金 額	備 考
R8. 2. 3	00,000 円	12,500 円	00,000 円	
R8. 2. 4	00,000 円	12,500 円	00,000 円	
R8. 2. 5	00,000 円	12,500 円	00,000 円	
R8. 2. 6	00,000 円	12,500 円	00,000 円	
R8. 2. 7	00,000 円	12,500 円	00,000 円	
	円	12,500 円	円	
	選挙運動用自動車の運転業 務に実際に従事した年月日 を記入する。	円	12,500 円	円
計				

備考

「請求金額」欄には、(イ) 又は (ロ) のうちいずれか少ない方の金額を記入す
い。

報酬(イ)か基準限度額(ロ)のい
ずれか少ない方の金額を記入す
る。

選挙運動用ビラの作成

選挙運動用ビラ作成契約書

戸籍名を記入する。

境町長選挙候補者 境 一郎 (以下「甲」という。) と 株式会社〇〇印刷
代表取締役社長〇〇〇〇 (以下「乙」という。) は、印刷物の作成について、次のとおり契約を締結する。

1 品 名 公職選挙法第142条第1項第7号に定める選挙運動用ビラ

2 数 量 0,000 枚

3 契約金額 00,000 円 (消費税及び地方消費税を含む)

(内訳) 単価 0 円 00 銭 × 0,000 枚

4 納入期限 令和 8 年 月 日

5 請求及び支払い

この契約に基づく契約金額については、乙は、境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例に基づき、境町に対し請求するものとし、甲はこれに必要な手続きを遅滞なく行わなければならない。

なお、境町に請求する金額が、契約金額に満たないときは、甲は乙に対し、不足額を速やかに支払うものとする。

ただし、甲が公職選挙法第93条（供託物の没収）の規定により供託物を没収された場合は、乙は境町には請求ができない。

6 その他

甲は、次の事情が生じたときは催告なしにこの契約を解除することができる。

(1) 乙が組織又は集団の威力を背景に集団的又は常習的に暴力的不法行為を行う恐れがある団体の関係者または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているもの（以下「暴力団員等」という。）であると判明したとき。

(2) 乙がこの契約に係る下請契約等の相手方が暴力団員等であることを知ったにもかかわらず下請契約等を解除しなかったとき。

(3) 乙がこの契約に違反したとき。

令和 年 月 日

告示日前でも可。

甲 境町長選挙候補者

住 所 境町〇〇番地

氏 名 境 一郎

候補者届出と一致。

印

乙 住 所 境町〇〇番地

名 称 株式会社〇〇印刷

代表者 代表取締役社長〇〇 〇〇

印

候補者→選管

選挙運動用ビラ作成契約届出書

令和8年 2月 日

境町選挙管理委員会委員長 長野 功 様

告示日以降の届出日を記入する。

令和8年2月8日執行 境町長選挙
候補者

戸籍名を記入する。

住 所 境町〇〇番地
氏 名 境 一郎

印

下記のとおり、選挙運動用ビラの作成契約を締結したので、境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する規程第2条規定により届け出ます。

契約書と同一の内容を記入する。

記

契約書と同一の内容を記入する。

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	契 約 内 容			備 考
		作成契約枚数	作成契約金額	1枚当たり単価	
R8.0.0	株式会社〇〇印刷 境町〇〇番地 代表取締役社長〇〇〇〇	枚 0,000	円 00,000	円 000	
	契約書の契約年月日を記入する。				

備考

契約書の写しを添付してください。

候補者→選管

選挙運動用ビラ作成枚数確認申請書

告示日以降の届出日を記入する。

令和8年 2月 10日

境町選挙管理委員会委員長 長野 功 様

令和8年2月8日執行 境町長選挙

候補者

戸籍名を記入する。

住 所

境町〇〇番地

氏 名

境 一郎

印

境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第8条の規定に基づき、選挙運動用ビラの作成枚数について確認を受けたいので、下記のとおり申請します。

記

1 契約年月日

令和8年〇月〇日

契約書の契約年月日を記入する。

2 契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

境町〇〇番地

株式会社 〇〇印刷

代表取締役社長 〇〇 〇〇

契約書と同一の内容を記入する。

3 確認申請枚数

枚

町長選 最大5,000枚
合計枚数と一致

ビラ作成年月日	確 認 枚 数
令和8年〇月〇日	枚
合 計	公費負担を受ける枚数を記入する。

備考

- 1 この申請書は、ビラ作成業者ごとに作成して町選挙管理委員会に提出してください。
- 2 この申請書は、ビラ作成枚数について公費負担の対象となるものの確認を受けるためのものです。
- 3 納品書（ビラ作成枚数が記載されているもの）の写しを添付してください。

選管→候補者

様式第8号（第3条関係）

境町選挙管理委員会で発行

選挙運動用ビラ作成枚数確認書

境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第8条の規定に基づき、下記の選挙運動用ビラの作成枚数は、同条に定める枚数の範囲内のものであることを確認する。

年　　月　　日

境町選挙管理委員会委員長　長野　功　印

1 令和8年2月8日執行　境町長選挙

2 候補者の氏名　　境　一郎

3 確認枚数 _____ 枚

ビラ作成年月日	確 認 枚 数
令和8年○月○日	枚
合　　計	

備考

- この確認書は、ビラ作成枚数について確認を受けた候補者からビラ作成業者に提出してください。
- この確認書を受領したビラ作成業者は、公費の支払の請求をする場合には、選挙運動用ビラ作成証明書とともにこの確認書を請求書に添付してください。
- この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合には、ビラ作成業者は、町に支払を請求することはできません。

候補者→事業者

選挙運動用ビラ作成証明書

下記のとおり、選挙運動用ビラを作成したことを証明します。

納期後の日付を記入する。

令和8年 2月 10日

令和8年2月8日執行 境町長選挙

候補者

戸籍名を記入する。

住 所

境町〇〇番地

氏 名

境 一郎

印

記

契約書と同一の内容
を記入する。

ビラ作成業者の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	株式会社〇〇印刷 境町〇〇番地 代表取締役社長 〇〇〇〇
作 成 枚 数	0,000 枚
作 成 金 額	00,000 円
備	実際に作成した選挙運動用ビラの枚数及び金額（税込）を記入する。

備考

- この証明書は、作成の実績に基づいて、ビラ作成業者ごとに別々に作成し、候補者からビラ作成業者に提出してください。
- ビラ作成業者が町に支払を請求するときは、この証明書及び選挙運動用ビラ作成枚数確認書を請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、ビラ作成業者は、町に支払を請求することはできません。
- 1人の候補者を通じて公費負担の対象となる枚数及び公費負担の限度額は、次のとおりです。

(1) 枚 数

町長選挙 5,000枚

町議会議員選挙 1,600枚

(2) 限度額

8円38銭×(1)の枚数=限度額

事業者→町長

選挙運動用ビラ作成費用請求書

日付は空白

年 月 日

境町長 橋本 正裕 様

住 所

境町〇〇番地

電 話 番 号

0280-81-1300

氏名又は名称

株式会社〇〇印刷

法人のときは

代表者の氏名

代表取締役社長〇〇〇〇

代表者印を押印

○○印
代表取締役
社長之印
株式会社

境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第8条の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

公費負担の限度額以下の金額を記入する。
※請求内訳書の金額と一致
手書きの場合は、頭に必ず「¥」を付ける。

1 請 求 金 額 ¥〇〇〇, 〇〇〇 円

2 内 訳 別紙請求内訳書のとおり

3 選 挙 名 令和8年2月8日執行 境町長選挙

4 候補者の氏名 境 一郎 戸籍名を記入する。

5 振込先

金融機関名	〇〇〇〇	本・支店名	〇〇〇〇
金融機関コード	〇〇〇〇	支店コード	〇〇〇〇
預金種別	普通	口座番号	〇〇〇〇
フリガナ	カ〇〇インサツタ イヒョウトリシマリヤクシャチヨウ〇〇〇〇		
口座名	株式会社〇〇印刷 代表取締役社長〇〇〇〇		

正確に記入する。

備考

- この請求書は、候補者から受領した選挙運動用ビラ作成証明書及び選挙運動用ビラ作成枚数確認書とともに、選挙の期日以後、速やかに提出してください。
- 候補者が供託物を没収された場合には、町に支払を請求することはできません。

- ・ビラ作成枚数確認書【P32】
- ・ビラ作成証明書【P33】
- ・別紙請求内訳書【P35】
を必ず添付する。

請求内訳書

候補者氏名

境一郎

請求書の金額と一致

作成金額			基準限度額			請求金額			備考
単価 A (円)	枚数 B (枚)	金額 A×B=C 円	単価 D (円)	枚数 E (枚)	金額 D×E=F 円	単価 G (円)	枚数 H (枚)	金額 G×H=I 円	
0.00 円	0,000 枚	00,000 円	8.38 円	5,000 枚	41,900 円	0.00 円	0,000 枚	00,000 円	

備考

- 1 Dは、8円38銭
2 は、確認書によ

作成単価(A)と基準限度額(D)の
少ない方の金額を記入する。

契約書と同一の内容を記入
する。

を比較して少ない方の額を記載して
を比較して少ない方の枚数を記載し

作成枚数(B) 基準限度枚数(E)の
少ない方の枚数を記入する。

選挙運動用ポスターの作成

選挙運動用ポスター作成契約書

戸籍名を記入する。

境町長選挙候補者 境 一郎 (以下「甲」という。) と 株式会社〇〇印刷
代表取締役社長〇〇〇〇 (以下「乙」という。) は、印刷物の作成について、次のとおり契約を締結する。

1 品 名 公職選挙法第143条第1項第5号に定めるポスター

2 数 量 000 枚

3 契約金額 000,000 円 (消費税及び地方消費税を含む)
 (内訳) 単価 00 円 00 銭 × 000 枚

4 納入期限 令和 8 年 月 日

5 請求及び支払い

この契約に基づく契約金額については、乙は、境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動用自動車の使用等の公営に関する条例に基づき、境町に対し請求するものとし、甲はこれに必要な手続きを遅滞なく行わなければならない。

なお、境町に請求する金額が、契約金額に満たないときは、甲は乙に対し、不足額を速やかに支払うものとする。

ただし、甲が公職選挙法第93条(供託物の没収)の規定により供託物を没収された場合は、乙は境町には請求ができない。

6 その他

甲は、次の事情が生じたときは催告なしにこの契約を解除することができる。

- (1) 乙が組織又は集団の威力を背景に集団的又は常習的に暴力的不法行為を行う恐れがある団体の関係者または暴力団員と社会的に非難されるべき関係を有しているもの(以下「暴力団員等」という。)であると判明したとき。
- (2) 乙がこの契約に係る下請契約等の相手方が暴力団員等であることを知ったにもかかわらず下請契約等を解除しなかつたとき。
- (3) 乙がこの契約に違反したとき。

令和 年 月 日 告示日前でも可。

甲 境町長選挙候補者

住 所 境町〇〇番地

氏 名 境 一郎

候補者届出と一致。

印

乙 住 所 境町〇〇番地

名 称 株式会社〇〇印刷

代表者 代表取締役社長〇〇 〇〇

印

様式第3号（第2条関係）

候補者→選管

選挙運動用ポスター作成契約届出書

告示日以降の届出日を記入する。

令和8年 2月 10日

境町選挙管理委員会委員長 長野 功 様

令和8年2月8日執行 境町長選挙
候補者

戸籍名を記入する。

住 所 境町〇〇番地
氏 名 境 一郎

印

下記のとおり、選挙運動用ポスターの作成契約を締結したので、境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する規程第2条規定により届け出ます。

契約書と同一の内容を記入する。

記

契約書と同一の内容を記入する。

契約年月日	契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名	契 約 内 容			備 考
		作成契約枚数	作成契約金額	1枚当たり単価	
R8.0.0	株式会社〇〇印刷 境町〇〇番地 代表取締役社長〇〇〇〇	000 枚	円 000,000	円 000	
	契約書の契約年月日を記入する。				

備考

契約書の写しを添付してください。

候補者→選管

選挙運動用ポスター作成枚数確認申請書

告示日以降の届出日を記入する。

令和8年 2月 日

境町選挙管理委員会委員長 長野 功 様

令和8年2月8日執行 境町長選挙

候補者

戸籍名を記入する。

住所 境町〇〇番地
氏名 境一郎

印

境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第11条の規定に基づき、選挙運動用ポスターの作成枚数について確認を受けたいので、下記のとおり申請します

1 契約年月日

令和8年〇月〇日

契約書の契約年月日を記入する。

2 契約の相手方の氏名又は名称及び住所並びに法人にあってはその代表者の氏名

境町〇〇番地

株式会社 〇〇印刷

代表取締役社長 〇〇 〇〇

契約書と同一の内容を記入する。

3 確認申請枚数

枚

町議 限度枚数
 $107箇所 \times 1.1 = 118枚$
合計枚数と一致

ポスター作成年月日	確 認 枚 数
令和8年〇月〇日	枚
合 計	公費負担を受ける枚数を記載

備考

- この申請書は、ポスター作成業者ごとに作成して町選挙管理委員会に提出してください。
- この申請書は、ポスター作成枚数について公費負担の対象となるものの確認を受けるためのものです。
- 納品書（ポスター作成枚数が記載されているもの）の写しを添付してください。

選管→候補者

様式第9号（第3条関係）

境町選挙管理委員会で発行

選挙運動用ポスター作成枚数確認書

境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第11条の規定に基づき、下記の選挙運動用ポスターの作成枚数は、同条に定める枚数の範囲内のものであることを確認する。

年　　月　　日

境町選挙管理委員会委員長 長野 功 印

1 令和8年2月8日執行 境町長選挙

2 候補者の氏名 境 一郎

3 確認枚数 _____ 枚

ポスター作成年月日	確 認 枚 数
令和8年○月○日	枚
合 計	

備考

- この確認書は、ポスター作成枚数について確認を受けた候補者からポスター作成業者に提出してください。
- この確認書を受領したポスター作成業者は、公費の支払の請求をする場合には、選挙運動用ポスター作成証明書とともにこの確認書を請求書に添付してください。
- この確認書に記載された候補者について供託物が没収された場合には、ポスター作成業者は、町に支払を請求することはできません。

候補者→事業者

選挙運動用ポスター作成証明書

下記のとおりポスターを作成したことを証明します。

納期後の日付を記入する。

令和8年 2月 10日

令和8年2月8日執行 境町長選挙

候補者

戸籍名を記入する。

住 所

境町〇〇番地

氏 名

境一郎

印

記

契約書と同一の内容
を記入する。

ポスター作成業者の氏名又は名称及び住所 並びに法人にあってはその代表者の氏名	株式会社〇〇印刷 境町〇〇番地 代表取締役社長 〇〇〇〇
作 成 枚 数	00 枚
作 成 金 額	000,000 円
ポ ス タ 一 の 掲 示 場 数	107 か所

備考

実際に作成した選挙運動用ポスターの
枚数及び金額（税込）を記入する。

- この証明書は、候補者ごとに別々に作成し、候補者からポスター作成業者に提出してください。
- ポスター作成業者が町に支払を請求するときは、この証明書及び選挙運動用ポスター作成枚数確認書を請求書に添付してください。
- この証明書を発行した候補者について供託物が没収された場合には、ポスター作成業者は、町に支払を請求することはできません。

4 1人の候補者を通じて公費負担の対象となる枚数及び公費負担の限度額は、次のとおりです。

(1) 枚 数

$$\text{ポスター掲示場数 (107 か所)} \times 1.1 = 117.7 \text{枚} \quad (1 \text{未満の端数は、切上げ}) \\ \Rightarrow 118 \text{枚}$$

(2) 限度額

$$316,250 \text{円} + 586 \text{円} 88 \text{銭} \times 107 \text{ (ポスター掲示場数)}$$

$$107 \text{ (ポスター掲示場数)}$$

$$= 3,542.4 \text{円} \\ (1 \text{円未満の端数は切上げ}) \\ \Rightarrow 3,543 \text{円 (単価)}$$

$$\text{単価} \times \text{確認された作成枚数} = \text{限度額}$$

事業者→町長

選挙運動用ポスター作成費用請求書

日付は空白

年 月 日

境町長 橋本 正裕 様

住 所
電 話 番 号
氏名又は名称
法人のときは
代表者の氏名

境町〇〇番地
0280-81-1300
株式会社〇〇印刷

代表取締役社長〇〇〇〇

代表者印を押印



境町議会議員及び境町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例第11条の規定に基づき、下記のとおり請求します。

記

公費負担の限度額以下の金額を記入する。
※請求内訳書の金額と一致
手書きの場合は、頭に必ず「¥」を付ける。

1 請 求 金 額

2 内 訳 別紙請求内訳書のとおり

3 選 挙 名 令和8年2月8日執行 境町長選挙

4 候補者の氏名 境 一郎

戸籍名を記入する。

5 振込先

金融機関名	〇〇〇〇	本・支店名	〇〇〇〇
金融機関コード	〇〇〇〇	支店コード	〇〇〇〇
預金種別	普通	口座番号	〇〇〇〇
フリガナ	カ〇〇インサツタ・イヒウトリシマリヤクシャチョウ〇〇		
口座名	株式会社〇〇印刷 代表取締役社長〇〇		

備考

- 1 正確に記入する。 者から受領した選挙運動用ポスター作成証明書及び選挙運動用ポスター作成枚数確認書とともに、選挙の期日以後、速やかに提出してください。
- 2 候補者が供託物を没収された場合には、町に支払を請求することはできません。

- ・ポスター作成枚数確認書【P40】
 - ・ポスター作成証明書【P41】
 - ・別紙 請求書内訳【P43】
- を必ず添付する

請求内訳書

請求書の金額と一致

候補者氏名 境一郎

ポスター 掲示場数	作成金額			基準限度額			請求金額		
	単価 A(円)	枚数 B(枚)	金額 A×B=C	単価 D(円)	枚数 E(枚)	金額 D×E=F	単価 G(円)	枚数 H(枚)	金額 G×H=I
箇所 107	00.00 円	000 枚	000,000 円	3,543 円	118 枚	418,074 円	00.00 円	000 枚	000,000 円

備考

1 「ポス
たポ掲示場数」の欄には
掲示場数を記載して下さい。作成単価(A)と基準限度額(D)の
少ない方の金額を記入する。

316

2 契約書と同一の内容を記入
する。た額を記載してください。
 $\frac{\text{ポスター掲示場数}}{\text{掲示場数}}$ = 単価(1未満の端数は
切り捨てる)3 E欄には、ポスター掲示場数×1.1(1未満の端数が生じ
る)の数を記載してください。

4 G欄には、A欄とD欄とを比較して少ない方の額を記載してください。

5 H欄には、B欄とE欄とを比較して少ない方の枚数を記載してください。